

## 令和4年度 学校関係者評価結果

学校関係者評価を実施した主な評価項目	地域連携・P T A活動、学習指導、進路指導、生活指導、生徒会活動、学校保健
自己評価結果について	いずれも、妥当な自己評価結果である。
今後の改善方策について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・増加していく総合学科高校の中に埋もれていくことのない特色を備えていくことが必要だ。</li> <li>・Nanyo Company 部の成果にみられるような、持続と積み重ねが評価されるような活発な活動を一層広く紹介していく。</li> <li>・中学校での説明会を従前以上に活用して、総合学科及び本校の魅力について中学生に直接伝えていくことで生徒募集につなげていく。</li> <li>・学校の広報活動への予算的な裏付けも一層望まれる。</li> <li>・校舎内外の壁面クラックも目立ち、施設改修等の環境改善が望まれる。</li> <li>・学校説明会、地域連携行事、部活動の充実。</li> </ul>
その他（学校関係者評価委員から出された主な意見、要望）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・創立50周年記念行事式典の成功を評価します。</li> <li>・ドレッシングや米など、「南陽発」を今後も期待します。</li> <li>・ジャパン SDG s 特別賞受賞に続く成果を期待しています。</li> <li>・Nanyo Company 部に続くような発信力のある試みに光が当たるとよい。</li> <li>・総合学科に対する中学生の認知度は説明の仕方次第で高まっていく余地があるのではないかと。</li> <li>・進学にも十分対応できている幅広い進路指導のあり方をもっとPRしていきたい。</li> <li>・生徒が地域社会との連携を一層進められるような試みを期待したい(南陽支所建て替えに伴う愛称の考案など)</li> <li>・各評価項目における達成度を一層高めてほしい。</li> </ul>
学校関係者評価委員会の構成及び評価時期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・構成 ……学校評議員6名（P T A会長を含む。）</li> <li>・評価時期……令和4年 9月 9日（金） 令和4年10月14日（金） 令和5年 2月 9日（木）</li> </ul>